

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 宮城県大崎市立鹿島台第二小学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
住所 〒989-4106
宮城県大崎市鹿島台大迫字寺沢40番地1
児童生徒数：男子 39 名 女子 17 名 合計 56 名
児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

■ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（

）
学校花壇及びプランターに、春から夏はマリーゴールド、秋から冬にかけてはビオラを育てた。いずれも種から育て、仮植、定植と手と目をかけた栽培活動を行った。児童・職員併せて70名弱と少人数ながら1500ポットの苗を育てたが定植では多くの保護者の協力を得てPTA行事として実施した。また、プランターで育てた花は地区の市役所、駅、病院等にも提供し、地域の中の学校として、持続可能な地域づくりに関わることができた。

さらに、絶滅危惧種に指定されている地元の在来種「シナイモツゴ」の保護飼育活動に取り組んだ。卵のふ化から稚魚、成魚に至るまで世話を続け、繁殖につなげることができた。

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません

紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）

CD-ROM

写真

その他（

）